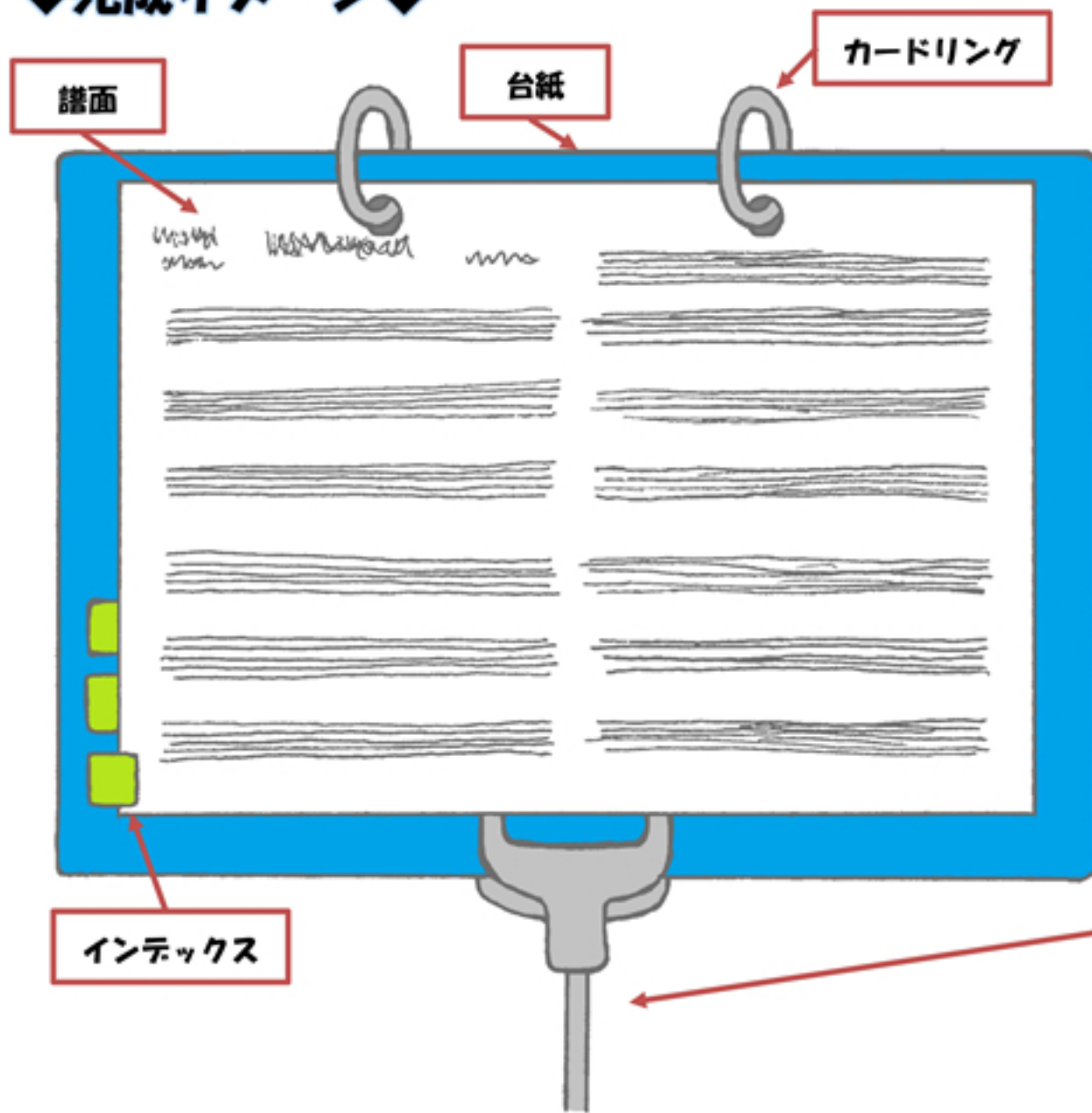


歩きながら吹くための譜面台作成ガイド

吹きながら楽しんで歩きたい！でも全部暗譜は難しいですよね？だったら歩きながら見れる譜面台をつくっちゃいましょう！

◆完成イメージ◆



◆用意するものリスト◆

- 譜面 … ファイルで配布されるので印刷する
- 譜ばさみ(ライヤー)or クリップ POP 立て (どちらか)
… 譜ばさみは楽器店、POP立ては事務用品店などで
- 厚紙 … 事務用品店などで売られている
- カードリング … 単語帳によく使うやつ、
事務用品店などでばら売りもされている

(必須ではないがあるよなもの)

- ラミネートフィルム …ラミネートできる環境なら
- インテックス等のシール…めくる時につまむ部分用

譜ばさみ(ライヤー): 楽器によっていろいろな種類がある



フルート/ピッコロは腕に付けるタイプ

楽器に譜ばさみを付ける場所がなかったり、
リースナフルに済ませたい場合、楽器によっ
てはPOP立てでも十分代用可能です!!!



◆つくりかた&ポイント◆

1. 譜面を A6 サイズに縮小コピーする。実際に取り付ける近さで読めるかどうか確認する。

ポイント: 読みづらかったら B6 くらいでもいいが落としたり風であおられやすくなるかも…。

上のほうは穴をあけるので考慮して少しスペースをとるといい。

紙一枚だと風にあおられたり破れやすいので厚紙を貼って補強するか、

可能であればラミネートしておくベスト◎

裏面は、次の曲を吹いているときに人から見えるので、レインボー柄やイラスト入りだとカワイイかも♡



トビー君とか…?

2. 譜面より一回り大きく厚紙を切り、台紙をつくる。

ポイント: 硬いほうがいいので、やわらかめの厚紙だったら複数枚重ねたり工夫する

こちらも裏面は1曲目を吹いているときに人から見えるので、余裕があればオシャレに♪

3. 譜面と台紙に穴をあける。

ポイント: 譜面と重ならないように、2ヶ所より多くすると安定するかも。

4. 穴にカードリングを通してまとめる。

ポイント: めくりやすくするために譜面にインテックスシールなどをつけてもよい。

楽器によって左右どちらの手がめくりやすいかが違うのでお好みで。

5. 譜ばさみ(ライヤー)を楽器(腕)に取り付け、台紙をはさむ。

6. 完成! パレードを楽しみましょう!

